

平成 16 年度第 3 回研究会のお知らせ

標記第 3 回研究会を下記のとおり開催します。

- ・日時:平成 16 年 9 月 17 日 (金曜日)
午後 14:00~17:00
- ・場所:東京大学生産技術研究所 駒場 II キャンパス 会議棟第 3 会議室
目黒区駒場 4-6-1 Tel:03-5452-7023
(http://www.iis.u-tokyo.ac.jp/map/index.html)

1. 研究会 14:00~15:00

司会:大谷仁志 ((株) トプコン)

- 14:00~14:30 デジタル写真測量の工事計測への応用 (積載土量計測、変位計測)
三浦 悟 (鹿島建設 (株))
- 14:30~15:00 オルソ・3DCG を用いた文化財
藏重 裕俊 ((株) 計測リサーチコンサルタント)

15:00~15:30: コーヒーブレイク

- 15:30~16:00 3D モニター用光学フィルター (マイクロボール) について
葭原 義弘 ((株) 有沢製作所)
- 16:00~16:30 Stereo3D ソリューションとその応用例
関 浩明 ((株) テクネ)
- 16:30~17:00 画像トータルステーションと P I - 3000
大谷 仁志 ((株) トプコン)

2. 懇親会 17:00~

於:第 5 会議室

3. XXth ISPRS Congress 終了

さる、7 月 12 日~23 日まで、イスタンブールにおいて表記コンGRESS が開催されました。直前トルコ航空に爆発物が仕掛けられた等の不穏なニュースにより、かなりキャンセルが目立ったものの、会議開催中は大きな事故もなく、コンGRESS は無事終了しました。

会議期間に行われた集会において、次回コンGRESS は 2008 年中国、ISPRS 会長は Ian Dowman 教授 (英国) と決まりました。

なお、次期 4 年間における技術部会担当国は以下の通りとなりました。

- Com. I, Alain Baudoin (France)
- Com. II, Wolfgang Kainz (Austria)
- Com. III, Wolfgang Forstner (Germany)
- Com. IV, Shailesh Nayak (India)
- Com. V, Hans-Gerd Hass (Germany)
- Com. VI, Kohei Cho (Japan)
- Com. VII, John van Genderen (Netherlands)
- Com. VIII, Ammatzia Peled (Israel)

特筆すべきことは、日本 (長先生 (東海大)) が第 6 部会担当国に決まったこと、および技術部会数が 8 部会となったことです。

さて、閉会式において、参加者リストが配布されなかったため、正確な参加者数は不明ですが、registration 数では日本は中国について 5 番目でした。

また、全体の会議内容について不明ですが、第 5 部会 (Close-Range Vision Techniques) は、7 つのワーキング・グループ (一つは Com. III との合同) により工業計測、医用・人体計測、画像融合の効率化、文化財計測、動画像解析、計測結果の 3 次元表現、さらにはバーチャル・リアリティへの応用といった幅広い分野に対して研究発表が行われました。

発表論文数的には文化財関連が一番であり、世界的に文化財のデジタル・アーカイブ化が懸案であることが推測できるものでしたが、従来手法による調査報告的なものが多く、新鮮味に欠くものでした。

ただし、第 5 部会全体を見た場合には、個人的にはパノラマカメラの複数画像に対するブロック調整法の検討 (著者: Parian and Gruen)、ナノテクノロジー分野への応用を目的とした超極小物体に対する計測手法およびキャリブレーション用ターゲットの開発 (Ritter, et. al)、CT スキャン画像を用いた外科手術のプランニング手法の開発 (Meinzer, et. al) といった研究発表に興味を持ちました。

なお、第 5 部会における Best Poster Award としては渡部展也氏 (中部大学) が受賞し、また、今年から開催された Youth Forum においては ARIDA 会員の三枝大應 (東京電機大学) が Best Poster Award を受賞しました。

一方、今後 4 年間における第 5 部会の Resolutions は以下の通りであり、従来と大きな変更点はないようです。

Commision5: Close-Range Sensing - Analysis and Applications

Resolution V.1. Automation for Vision Metrology and Industrial Applications

Resolution V.2. Scene Modeling and Virtual Reality Content Creation

Resolution V.3. Motion Analysis, Human Body Measurements and Medical Image Analysis

Resolution V.4. Integration of Image Analysis and Spatial Information Systems for Applications in Cultural Heritage

Resolution V.5. Quick Response & Distributed Computing

Resolution V.6. Visualization and Animation

Resolution V.7. Image Sequence Analysis for Mobile Mapping